

## 新しい歩みの第一歩

3月30日 あゆみ保育園建設工事安全祈願祭

園舎の老朽化や園児数に応じた敷地確保のため、堀越保育園の移転事業として新設される『あゆみ保育園』の建設工事安全祈願祭が、四日町の建設地で行われました。

同園は、葦山時代劇場東側の約5,660㎡の敷地に建設される鉄骨平屋建ての園舎になります。建築面積約1,710㎡、延べ床面積1,583㎡、総事業費約6億3,400万円。平成25年4月の開園を予定しています。



## いざ、世界遺産登録へ！

4月4日 葦山反射炉応援団

葦山反射炉の世界遺産登録を支援する会(通称：葦山反射炉応援団)の設立総会が、葦山時代劇場で行われました。同会は、市民が一体となって葦山反射炉の世界文化遺産登録を支援することを目的としています。

役員には、会長に望月市長、理事長に柴順三郎氏(元副知事)が就任しました。今後の活動については『世界遺産なう』でお知らせしていきます。

## 見ごろの桜がお出迎え

4月7日 狩野川さくら祭り・うまいもの市

桜が満開に咲きほころ中、『狩野川さくら祭り・うまいもの市』が狩野川さくら公園で行われました。春の穏やかな天候にも恵まれ、多くの家族連れやカップルでにぎわいました。

会場ではうまいもの市として、ご当地グルメや焼きたてピザなどの出店も行われ盛況でした。

同公園は、期間中夜間のライトアップも行いました。



## 新園舎に新園児

4月9日 共和幼稚園入園式

この4月から新しく開園した共和幼稚園で、新園舎第1期となる新園児44人の入園式を行いました。

晴天にも恵まれたこの日、新しい園服に身を包まれた園児と鮮やかな洋服姿のお母さんたちを、満開の桜が出迎えていました。

今年度、市内7幼稚園(私立・市立)に入園する園児は268人。皆さんも温かく見守っていきましょう。



## 葦山反射炉 160年の謎に迫る

3月24日 文化財講演会

(株)木村鋳造所の工学博士・菅野利猛氏を講師に迎え、市役所葦山庁舎で世界遺産登録を目指す葦山反射炉を題材に、文化財講演会を開催しました。

菅野氏は、反射炉建造までを鉄の歴史や当時の世界情勢などを交えながら解説。そのうえで、反射炉の謎についての私案を紹介しました。傍聴に訪れた約70人は、講師の専門的見解に真剣に耳を傾けていました。

## 感謝の気持ちを歌で表現

3月27日 共和幼稚園竣工式

『耐震化』と『幼稚園教育の適正規模確保』を目的に建て替えられた共和幼稚園竣工式を、晴天に恵まれたこの日、新園舎で行いました。

新園舎は鉄骨一部2階建て。太陽光発電の導入や旧園舎の基礎や柱を再利用するなど、環境に配慮した園舎になりました。式典には、市や工事関係者、地域住民らが出席。園児は関係者に、感謝の気持ちを歌で表しました。



## 障害福祉サービス事業所完成

3月27日 あおば・なぎの家落成式

第2期福祉村(田京)に、共同生活介護事業所ケアホーム『なぎの家』、生活介護事業所『あおばの家』が完成しました。

『なぎの家』は障がい者の住まいの場で、主に夜間、日常生活に必要な支援を行います。『あおばの家』は、既存事業所が第2期福祉村に移り定員を30人に増員し、設備などの充実を図りました。

## 田方を制し、いざ県大会へ

3月30日 葦山コスモス少年野球団、大会報告

学童野球チーム葦山コスモス(野口晃監督)が、第32回全日本学童軟式野球マクドナルド・トーナメント田方予選で初優勝し、望月市長に報告しました。

同チームは、葦山小と葦山南小の児童20人が加入。14チームで争った田方予選を勝ち抜きました。県大会は5月5日島田市営球場などで開幕。主将の神田光君は「優勝を目指したい」と抱負を語りました。

